



舞浜倶楽部 レビー小体型認知症第1回勉強会開催のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度弊社では、レビー小体型認知症の勉強会を開催いたします。

レビー小体型認知症は、1976年小阪憲司氏（横浜ほうゆう病院院長）が最初に発見した病気で、近年、世界中で注目を集めるようになった認知症です。現在、患者数は約50万人と推計されています。レビー小体型認知症は、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症とともに3大認知症といわれており、特徴的な症状としては、幻視、認知機能の変動、パーキンソン症状、レム睡眠行動障害、などがあるといわれています。

昨年、「レビー小体型認知症家族を支える会」が発足され、舞浜倶楽部でも千葉支部として今後活動をすすめていく予定です。今回はその第一回目の勉強会となります。

つきましては、時節柄、ご多用中とは存じますが、下記勉強会へのご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

- 日 時： 平成21年2月20日（土）午後2時半より午後4時まで
- 場 所： 舞浜倶楽部 新浦安フォーラム 2F セミナーホール
千葉県浦安市高洲 1-2-1
- テーマ： レビー小体型認知症についてのご紹介
- プログラム：
 - 14:00-14:30 受付
 - 14:30-14:40 ご挨拶： 株式会社舞浜倶楽部 総支配人 グスタフ・ストランデル
 - 14:40-15:20 基調講演：「レビー小体型認知症の対処と具体的事例について」
横浜福祉研究所 認知症高齢者研究室 主幹 羽田野 政治 先生
 - 15:20-15:40 講演：「レビー小体型認知症のケアについて」
舞浜倶楽部 看護師 安西 光子
 - 15:40-16:00 質疑応答
- お手数ではございますが、ご出席希望につきましては裏面のファックス返信用紙にて2月16日（火）までにお申込み下さいますようお願い申し上げます。



FAX 返信用紙

2月16日(火)必着

宛先: 株式会社 舞浜倶楽部

TEL: 047-304-2400 (担当: Gustav/関)

FAX: 047-352-7302

※先着順 30名様 限定 となっております。

まことに申し訳ございませんが、定員になり次第、締め切らせていただきます。

FAXでお申し込みの場合には、御電話にてご連絡させていただきますので、恐れ入りますが御電話番号のご記入をお願い致します。

2月16日(火)まで必着

2月20日(土)開催のレビー小体型認知症勉強会に参加します

(おふりがな)

ご芳名:

会社名:

ご住所

(ご自宅/勤務先 該当に○):

同業者ご芳名

(お一人までとさせていただきます)

お電話番号

その他ご要望・ご質問

※今後DMが不要な方はチェックお願い致します。 DM発送不要